

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	英語特別演習（英会話中級）	
科目基礎情報							
科目番号	0196		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	土木建築工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材							
担当教員	倉増 泰弘,柳本 萌子,東 宮史						
到達目標							
この授業では、様々なテーマでの動画制作を通して、多様な英語表現を学ぶだけでなく、明示的・暗示的に総合的な英語コミュニケーション能力の向上を目指す。また、この授業の到達目標は以下の4つである。 1) 英語の発音方法を理解し、実際に発音することができる。 2) 与えられたテーマに従って劇やニュース原稿などの台詞を英語で書くことができる 3) 作成した台詞の意味や文脈を意識しながら、英語で台詞を流暢に言える 4) 他の学習者の英語の聞き取り、発音方法や内容について批評できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	英語の発音方法を十分に理解し、実際に難なく発音することができる		英語の発音方法がある程度理解し、実際に発音することがある程度できる		英語の発音方法を理解できず、実際に発音することができない		
評価項目2	与えられたテーマに従って劇やニュース原稿などの台詞を英語で書くことができる		与えられたテーマに従って劇やニュース原稿などの台詞を英語である程度書くことができる		与えられたテーマに従って劇やニュース原稿などの台詞を英語で書くことができない		
評価項目3	作成した台詞の意味や文脈を十分に意識しながら、英語で台詞を流暢に言える		作成した台詞の意味や文脈を意識しながら、英語で台詞をある程度流暢に言える		作成した台詞の意味や文脈を意識できず、また英語で台詞を流暢に言えない		
評価項目4	他の学習者の英語を聞き取り、発音方法や内容について十分に批評できる		他の学習者の英語をある程度聞き取り、発音方法や内容を批評できる		他の学習者の英語を聞き取れず、また発音方法やジェスチャーを批評できない		
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 A 2 JABEE f							
教育方法等							
概要	本授業では、動画制作を通して、ListeningやSpeakingのようなバーバルコミュニケーション能力だけでなく、ReadingやWritingのようなノンバーバルコミュニケーション能力も向上させることを目指す。						
授業の進め方・方法	授業内では、毎回英語の発音に関して理解を深めながら、実際に発音しながら英語の調音能力を高める。また、様々なテーマに基づいて、個人やグループで動画制作を行いながら、楽しみながら英語を学んでいく。定期的に実施する動画視聴会では、動画を見合いながら、お互いの発音や内容について批評し合う場を持つ。						
注意点	本授業の成績は以下のような配点で行う。 提出 (30%) 動画 (60%) + スクリプト (10%) + ワークシート						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	英語の発音講義①（子音t, d, n, r, l）、動画制作（自己紹介）、グループ動画制作に向けた打ち合わせ		1) 子音t, d, n, r, lの発音方法を理解できる、2) 自己紹介動画の中で、t, d, n, r, lの発音しようと意識できる		
		2週	英語の発音講義②（子音t, d, n, r, lの復習と母音の発音法）、グループ動画制作に向けた打ち合わせ		1) 子音t, d, n, r, lの発音方法を理解し発音できる、2) 英語の母音の発音法を理解する		
		3週	英語の発音講義③（ポーズ）、スティーブジョブスのスピーチの視聴、グループ動画制作に向けた打ち合わせ		1) ポーズについて理解できる、2) スピーチを視聴し、内容を理解できる		
		4週	英語の発音講義④（音のつながり）、スティーブジョブスのスピーチの練習、グループ動画制作に向けて台詞作成		1) 母音の発音法を意識しながら発音できる、2) 音の繋がり（連結、同化、脱落）を理解し聴き取れる、3) 台詞を英語で書ける		
		5週	英語の発音講義⑤（文強勢と語強勢）、スティーブジョブスのスピーチの動画撮影		1) 文強勢と語強勢を理解し発音できる 2) 既習の発音やスピーチの所作を意識しながら、スピーチできる。		
		6週	動画視聴会、映画のワンシーンを視聴しペアでそのシーンの動画撮影、グループ動画制作に向けて台詞作成		1) 動画を視聴し合い、発音や内容について批評できる、2) 既習の発音を意識しながら映画の台詞を言える、3) 台詞を英語で書ける		
		7週	英語の発音講義⑥（子音と発声方法）好きな映画のワンシーンを選び、ペアでそのシーンの動画撮影、グループ動画制作に向けて台詞作成		1) 映画を視聴し、内容や発音が理解できる、2) 既習の発音を意識しながら映画の台詞を流暢に言える		

4thQ	8週	「私の主張」について短いスピーチを作成、グループ動画制作	「私の主張」というテーマで、短いスピーチ原稿を書くことができる
	9週	英語の発音講義⑦（イントネーション）、「私の主張」について短いスピーチを作成および練習、グループ動画制作	1) 英語のイントネーションを理解し発音できる 2) 英語のイントネーションを意識しながら、流暢にスピーチできる。
	10週	「私の主張」の動画撮影、グループ動画制作	既習の発音を意識しながら英語でスピーチできる。
	11週	動画視聴会（映画ワンシーン、私の主張）、グループ動画制作	動画を視聴し合い、発音や内容について批評できる
	12週	グループ動画制作（撮影・編集）、映画視聴（シャドーイング）	既習の発音を意識しながら、台詞を流暢に言える。
	13週	グループ動画制作（撮影・編集）、映画視聴（シャドーイング）	既習の発音を意識しながら、台詞を流暢に言える。
	14週	グループ動画制作（撮影・編集）、映画視聴（シャドーイング）	既習の発音を意識しながら、台詞を流暢に言える。
	15週	動画視聴会	動画を視聴し合い、発音や内容について批評できる
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	

評価割合

	動画	スクリプト	ワークシート	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	30	0	0	0	100
基礎的能力	60	10	30	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0